

# 令和2年度社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業計画書

## 1. はじめに

昨年、我が国の100歳以上の高齢者が7万人を超えました。65歳以上の高齢者人口は約3588万人で過去最多を更新し、総人口の28.4%を占めています。また、新生児の数は初めて90万人を割る状況となっています。

萩市の状況を見てみると高齢化率は我が国の約50年先を走っており、65歳以上の高齢化率は42%を超え、約2.4人に1人は65歳以上高齢者で占めています。この状況が今後の事業存続に及ぼす影響は大きなものとなっています。

全国的に介護・福祉業界を職業として選択する学生は減っていますが、萩市においても少子化の影響で深刻なものとなっています。このような状況の中であるため、事業団の今年度の新卒者採用では、1人（高卒者）しか確保出来ませんでした。ここ数年、新卒者の採用が減少していることから、職員の高齢化が進み、60歳以上の職員は17%以上を占めるようになっていきます。これだけの高年齢層の職員が占有している事業団では、この職員が退職されることになると現在の事業規模を維持することが出来なくなるという状況が出てきます。この対策として、定年の延長などにより継続雇用を進めたとしても、新規採用者がいない限り10年も経たないうちに事業の縮小を考えなければならぬ事態を迎えるのではないかと考えています。年老いた子供が年老いた親を介護する「老老介護」という言葉がありますが、施設においても元気な老人が介護を必要とする老人を支援していく時代がもうそこに来ているのかもしれない。

次に、ここ数年の事業環境を捉えてみると利用者状況に変化が生じています。3年前までは要介護度が高い重度の利用者が多くを占めていました。しかしながら、一昨年前から重度の利用者が死亡や入院等により利用がなくなり、団塊の世代と言われる年齢層の方が利用されるようになったことから軽度の利用者が増えてきている状況が伺えます。理由としては、特別養護老人ホームの入所者の平均年齢や平均要介護度が低下してきていること、通所介護事業所での中重度加算の算定が出来なくなってきている事、居宅介護支援事業所における要支援の利用者の増加などからも説明がつかず。そして、萩市の人口構成の変化が及ぼす影響は今後益々大きなものとなると思われれます。

以上のような状況を踏まえ、社会福祉法人萩市社会福祉事業団では、令和2年度の事業計画を次のように策定します。

## 2. 整備事業等

萩・福祉複合施設かがやき、萩市須佐・福祉複合施設やまびこ、萩市見島ふれあいセンターなどの指定管理施設では、経年劣化に伴い建物や設備機器の補修が毎年発生しています。また、今年度は、経費削減の観点からサーバ統合における移設作業を実施しつつ、下記のとおり多くの整備事業を行う予定です。

- |                                   |          |
|-----------------------------------|----------|
| ① 仮想化システムつばき移設作業費(かかやきとつばきのサーバ統合) | 約 496 万円 |
| ② 事務機器(PC・シュレッダー・プリンター外)          | 約 201 万円 |
| ③ 厨房用品(食器外)                       | 約 25 万円  |
| ④ 指定管理施設維持管理負担金(萩市事業)             | 約 223 万円 |

## 【内訳】

・かがやき床改修工事	約 1100 万円	事業団負担	約 110 万円
・自動洗濯機・乾燥機	約 681 万円	事業団負担	約 68 万円
・厨房機器更新	約 228 万円	事業団負担	約 23 万円
・冷温水ポンプインバーター交換	約 66 万円	事業団負担	約 7 万円
・オイルタンク指示計交換	約 88 万円	事業団負担	約 9 万円
・居室流し台修理	約 65 万円	事業団負担	約 6 万円

## 3. 人材確保・人材定着に向けた取組み

### (1) 人材確保

#### ① 新卒者採用について

少子高齢化により新卒者の確保が大変難しくなっています。高卒者の採用時からの正規職員への登用（令和 2 年度分から）や大学・短大・介護福祉士養成学校の新卒者の初任給の大幅に改定を行います。

#### ② 臨時職員からの正規登用・中途採用について

これまで、正規職員については「介護福祉士」資格取得を基本要件としていましたが、資格要件を見直し、交代勤務・夜間勤務などが可能であれば、「介護福祉士」資格未取得であっても正規職員登用とすることとします。

#### ③ 60 歳以上で夜間勤務等に従事可能な臨時職員の処遇改善について

安定した月給制及び正規職員の賞与と同等の一時金支給するなど処遇改善を行います。

#### ④ 萩市の介護福祉士等資格取得支援事業について

令和 2 年度から萩市による支援事業が開始されることから、本制度の積極的な有効活用を図ります。

#### ⑤ その他

定年再雇用制度・再々雇用制度の有効活用や中途採用、他の法人を定年退職した有資格者・経験豊富な人材の雇用等、様々な方法により人材確保を図ります。

### (2) 人材定着に関する取組み

法令等に基づく、子育て・介護等への就業上の支援、配慮に加えて、平成 28 年度には法令等で定める期間終了後や要件に該当しない場合でも、子育て・介護等を理由に一定期間、夜間勤務等の勤務の一部を免除する法人独自の支援制度を。また、平成 30 年度には須佐・田万川・見島地区における地域限定職員制度を創設しています。

令和 2 年度から臨時職員の正規職員登用基準の緩和や夜間勤務等に従事可能な臨時職員（定年退職再雇用者含む）等の処遇改善を図ります（上記(1)－③関連）

#### 4. 福祉人材養成支援

将来の福祉を担う人材の養成を支援します。

- ① 介護福祉士実務者研修の開催
- ② 介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の開催
- ③ 介護職員初任者研修課程実習受託
- ④ 社会福祉士実習受託
- ⑤ 介護福祉士実習受託
- ⑥ 看護師実習受託

#### 5. 職員資質・専門性の向上

研修の実施等により人権意識の向上とともに福祉に携わる職員として必要な知識・援助技術の向上を図ります。

- ① 新人内部研修  
社会人としての意識改革を図り、職員間のコミュニケーションとより早く担当業務に慣れることを目的として新人研修を行います。
- ② 職能内部研修  
介護職員としての専門性の向上を図ることを目的として、1年次職能内部研修及び3年次職能内部研修を行います。
- ③ 認知症研修  
後期高齢者の増加から、認知症高齢者が増えています。認知症を理解し、認知症高齢者の人権を尊重したサービスを実施するため認知症研修を行います。
- ④ 各種外部研修  
各職種の専門性を高めるため、多種多様な外部研修に参加させます。
- ⑤ 社会福祉士・介護福祉士実習指導者の養成  
福祉の専門家を育てることを支援するため実習指導者を養成し、福祉の専門職場としての実習指導施設を目指します。
- ⑥ モラル研修  
各種内部研修にあわせ、職員のモラル向上のための研修を行います。

## 6. 財政基盤の安定化

財政基盤の安定を図るため、本年度は各拠点で以下の事業を実施します。

### 【萩・福祉複合施設かがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 3460 番地 2

#### ●萩市特別養護老人ホームかがやき

提 供 サ ー ビ ス	介護老人福祉施設、短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護
定員及び入所見込み者数	入所：定員 130 人 年間延入所者見込み者数：45,500 人 / 短期入所：定員 20 人 年間延利用者見込み者数：6,500 人
職 員 体 制	管理者 1 人・副管理者 2 人・看護師 10 人・リハ職 1 人・相談員 2 人・介護支援専門員 2 人・介護職員 63 人・介護補助(11 名) 管理栄養士 2 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	(人権と意思の尊重) ●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●利用者のプライバシーを守ります。 ●利用者への虐待は絶対しません。 ●利用者への身体拘束は絶対しません。 (潜在的生活機能の実現化) ●私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 (地域との連携) ●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事 業 目 標	●介助中の事故ゼロを目指します。 ●職員の専門性を高め、資質の向上に努めます。

#### ●萩市デイサービスセンターかがやき

提 供 サ ー ビ ス	通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業、生活介護（障害福祉サービス）
定員及び利用見込み者数	利用：定員 60 人 年間延べ利用見込み者数：12,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人・リハビリ職員 1 人・看護師 4 人・介護職員 18 人・栄養士 1 名(兼務)
基 本 的 な 処 遇 方 針	●私たちは、笑顔で明るい雰囲気のあるデイサービスを目指します。 ●私たちは、あなたの思いを大切にし、在宅生活で活かされる機能訓練を目指します。 ●私たちは、あなたが楽しみを見つけることができ、また行きたいと思えるデイサービスを目指します。
事 業 目 標	●サービスの向上に努めます。 ●職員の質の向上に努めます。

●萩市福祉タクシー事業所かがやき

提 供 サ ー ビ ス	低料金での病院・福祉施設等への送迎
年間延べ利用見込み者数	400 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日 サービス提供時間：原則 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分
職 員 体 制	運転手 1 人
基本的な処遇方針・目標等	●地域で暮らす高齢者の中には病院受診、買い物等の移動制約者が多く、生活を営む上でライフラインの確保と移動や交通アクセスが重要となっています。こうした移動制約者の支援を行うため、できるだけ低価格で利用できるような安心・安全な外出サービスの提供に努めます。

【福祉複合施設つばき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●養護老人ホームつばき

(外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護及び萩市ヘルパーステーションつばきを含む)

提 供 サ ー ビ ス	養護老人ホーム、外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護、訪問介護、萩市生活支援ショートステイ事業
定員及び入所見込み者数	入所:定員 50 人 年間延入所者見込み者数 17,500 人 / ショート:定員 4 人 年間延利用者見込み者数 10 人
職 員 体 制	施設長 1 人・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 13 人・介護支援専門員 1 人(兼務)・管理栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人(兼務)
基本的な処遇方針	●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。 ●私たちは、家族および親族・地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にする支援をします。
事 業 目 標	●利用者の心身状況を把握し、有する能力に応じた支援を実施します。 ●職員の連携の強化と資質の向上を目指します。

## ●救護施設つばき

提 供 サ ー ビ ス	救護施設
定員及び入所見込み者数	入所:定員 60 人 年間延入所見込み者数 : 18,500 人
職 員 体 制	施設長 1 人(兼務)・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 11 人・管理栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。</li> <li>●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。</li> <li>●私たちは、地域の資源を最大限活用し、利用者ひとりひとりのニーズに応じた支援をします。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者個々の障害やニーズに応じた個別支援に努めます。</li> <li>●利用者による共同生活への支援に努めます。</li> <li>●地域とのつながりを大切にする支援に努めます。</li> </ul>

## ●ケアハウスつばき

提 供 サ ー ビ ス	軽費老人ホーム、特定施設入居者生活介護
定員及び入所見込み者数	入所:定員 50 人 年間延入所見込み者数 : 17,000 人
職 員 体 制	管理者 1 人(兼務)・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 17 人・介護支援専門員(兼務)・栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人(兼務)
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●みんなが健康で生きがいをもてるように支援します。</li> <li>●心と心がふれあう明るく楽しい暮らしができるように支援します。</li> <li>●心豊かで安心感を持てるよう支援します。</li> <li>●地域社会と活発に交流する開かれた住まいを提供します。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康で生きがいのある明るく楽しい暮らしの支援に努めます。</li> <li>●地域社会と活発に交流する開かれた住まいの提供に努めます。</li> <li>●安定した施設運営と職員の資質向上に努めます。</li> </ul>

## 【在宅サポートセンターかがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

### ●萩市ヘルパーステーションかがやき

提 供 サ ー ビ ス	訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業、居宅介護・同行援護・行動援護（障害福祉サービス）、萩市生活支援ホームヘルプサービス事業
年間延べ利用見込み者数	17,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：24 時間
職 員 体 制	管理者 1 人・サービス提供責任者 6 人・訪問介護員 27 人（サービス提供責任者兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。</li> <li>●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。</li> <li>●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護を必要とする方の支援および在宅福祉の充実を図ります。</li> <li>● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます。</li> <li>● 健全な経営基盤の確立を図ります。</li> </ul>

### ●萩市指定居宅介護支援事業所かがやき

提 供 サ ー ビ ス	居宅介護支援ならびに居宅予防支援および介護予防マネジメントの受託
年間延べ利用見込み者数	5,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分
職 員 体 制	管理者 1 人（兼務）・介護支援専門員 14 人（管理者兼務）・事務員 1 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。</li> <li>●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。</li> <li>●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活における満足感の向上と自己実現の創造に努めます。</li> <li>● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます。</li> <li>● 接遇意識の向上により、利用者や関係機関に対して気持ちの良い対応をすることに努めます。</li> </ul>

## 【萩市中津江・福祉複合施設なごみ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 315 番地 6

### ●萩市中津江デイサービスセンターなごみ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業、生活介護（障害福祉サービス）
定員及び利用見込み者数	利用：定員 35 人 年間延べ利用見込み者数：10,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人（管理者兼務）・看護師 3 人・介護職員 13 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"><li>● 介護保険制度の趣旨に添って、ご利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう通所介護サービスを提供します。</li><li>● 必要な日常生活上の介護及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持ならびに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。</li><li>● 認知症高齢者の生活に「ハリ」と「リズム」をつくり、精神的安定が図れるよう努めます。</li><li>● ゆったりとした安全な環境をつくり住み慣れた地域で家庭生活を継続できるよう、また地域の方からも信頼されるよう努めます。</li></ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"><li>● 利用者のニーズに沿ったサービスの提供に努めます。</li><li>● 職員の質向上と専門性の確立に努めます。</li></ul>



●萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ

提 供 サ ー ビ ス	認知症の高齢者が少人数で安全に共同生活を送れるよう支援します。
定員及び利用見込み者数	定員 18人 年間延べ利用見込み者数 6,000人
職 員 体 制	管理者1人・介護職員15人（管理者を含む）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私たちは、あなたの意志を尊重し、自由な生活を支援します。</li> <li>● 私たちは、プライバシーを守り、安心できる生活を支援します。</li> <li>● 私たちは、あなたが役割を持ち、生き甲斐のある生活が送れるよう支援します。</li> <li>● 私たちは、あなたが地域住民との交流を持ち、地域の一員として生活出来るよう支援します。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安心・安全な生活の推進 生活習慣を大切にしながら、家庭的な雰囲気の中で自己決定できる生活を支援します。 個人情報取り扱いには細心の注意を払い、プライバシーを守ります。 一人ひとりの健康管理を行い、医療機関と連携を図りながら、安心した生活を送ることができるよう支援します。</li> <li>● 生き甲斐のある毎日の支援 張り合いがあり生き甲斐を持った生活を送ることができるよう支援します。 家族や地域との連携を大切にしながら、自宅での生活と同様に生き甲斐ある毎日を支援します。</li> <li>● 職員の資質の向上 職員全員が認知症を理解し、寄り添う認知症介護が提供できるよう努めます。 専門性の向上を目指し、研修会など積極的に参加します。</li> </ul>

## 【萩市無田ケ原口・福祉複合施設おとずれ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 3143-1

### ●萩市無田ケ原口デイサービスセンターおとずれ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防教室
定員及び利用見込み者数	利用：定員 55 人 年間延べ利用見込み者数：8,800 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人（管理者兼務を含む）・看護師 2 人・リハビリ職員 1 人・介護職員 11 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。</li> <li>● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。</li> <li>● 私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。</li> <li>● 利用者処遇の向上に努めます。</li> <li>● 職員資質の向上と専門性の確立を行います。</li> </ul>

### ●萩市無田ケ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業
入 所 定 員	11 人
職 員 体 制	生活支援員 3 人（1 名兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。</li> <li>● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。</li> <li>● 私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。</li> <li>● 安心安全な生活環境の維持に努めます。</li> <li>● 職員資質の向上に努めます。</li> </ul>

●高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業(無田ヶ原口・中津江・山田)

提 供 サ ー ビ ス	生活援助員派遣事業 入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことが出来るよう在宅生活を支援します
設 置 戸 数	無田ヶ原口(29戸)・中津江(31戸)・山田(30戸)
派 遣 日 及 び 派 遣 時 間	派 遣 日：原則 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く 派 遣 時 間：原則 午前8時30分から午後5時30分
職 員 体 制	生活援助員1人(萩市在宅介護支援センターおとずれ職員兼務)
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。</li> <li>● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。</li> <li>● 私たちは、思いやりの気持ちを大切に、真心を込めた丁寧な対応を行います。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ●適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。</li> <li>●生活援助員としての資質向上に努めます。</li> </ul>

【萩市須佐・福祉複合施設やまびこ拠点】

所在地：〒759-3302 山口県萩市弥富下 3998 番地

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業、生活介護(障害福祉サービス)、介護予防教室
定員及び利用見込み者数	利用:定員30人 年間延べ利用見込み者数:5,900人
運営日及びサービス提供時間	運営日:月曜日から土曜日但し、祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く サービス提供時間:午前9時15分から午後4時30分
職 員 体 制	管理者1人・相談員2人(管理者兼務)・看護師2人・介護職員9人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 活気と賑わい・・・一日の利用時間内に利用者に満足していただける日程の仕組みを作ります。</li> <li>● 脳の活性化・・・質の高いプログラムの構築を目指します。</li> <li>● 笑顔の創出・・・「遊び心」、「生きていてよかった」の演出に努めます。</li> </ul>
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運動と認知症予防に重点を置いたプログラムを構築します。</li> <li>●職員の資質向上と専門性の確保を図ります。</li> <li>●健全経営を行います。</li> </ul>

●萩市ヘルパーステーションやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業、居宅介護（障害福祉サービス）、萩市生活支援ホームヘルプサービス事業
年間延べ利用見込み者数	3,200人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前7時00分から午後7時00分
職 員 体 制	管理者1人(兼務)・サービス提供責任者1人(管理者兼務)・訪問介護員3人(管理者・サービス提供責任者兼務)
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。</li> <li>●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。</li> <li>●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。</li> </ul>
事業目標	●サービス内容の質を確保します。●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。●健全な経営基盤の確立を図ります。

●萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業、萩市高齢者元気回復短期入所事業
入 所 定 員	14人(8人から増床)
職 員 体 制	生活支援員 2人 調理員 3人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ●安心安全な生活環境の維持に努めます。</li> <li>●職員資質の向上に努めます。</li> </ul>

●萩市在宅介護支援センターやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談、高齢者の実態把握
担 当 地 区	上三原・堀田・帆柱・下三原上・下三原下・北谷・野頭・前地・高山・沖浦・弥富1区～13区
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前8時30分から午後5時30分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。</p>
職 員 体 制	相談員 1人
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。</li> <li>●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。</li> </ul>

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ(田万川うたたね出張所)

所在地: 〒759-3111 山口県萩市大字上田万 2678 番地

提 供 サ ー ビ ス	通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業
定員及び利用見込み者数	利用:定員 10 人 年間延べ利用見込み者数: 2,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日: 火曜日～日曜日 サービス提供時間: 午前 9 時 15 分から午後 4 時 30 分
職 員 体 制	管理者 1 人 (兼務)・相談員 1 人 (兼務)・看護師 2 人・介護職員 2 人 ※その他デイサービスやまびこより応援
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いっしょに・・・関係づくりのための関わりをします。</li> <li>● のんびり・・・利用者の気持ちを知り、形にしていく努力をします。</li> <li>● 地域のなかで・・・地域の行事に参加します。</li> </ul>

●萩市在宅介護支援センターうたたね

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談、高齢者の実態把握
担 当 地 区	田万川地域全域
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	<p>運営日: 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始 (12/29～1/3) を除く</p> <p>勤務時間: 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。</p>
職 員 体 制	相談員 1 人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。</li> <li>● 地域高齢者の実態把握に努めます。</li> <li>● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。</li> </ul>

### 【萩市見島ふれあいセンター拠点】

所在地：〒758-0701 山口県萩市見島 35-1

#### ●萩市デイサービスセンターみしま

提 供 サ ー ビ ス	地域密着型通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防教室
定員及び利用見込み者数	利用：定員 10 人 年間延べ利用見込み者数：1,800 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：(1) 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く (2) 前号に関わらず 12/31 は営業日とする。 サービス提供時間：午前 9 時 15 分から午後 4 時 20 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 1 人（管理者兼務）・看護師 2 人・介護職員 4 人（兼務）・調理員 2 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域福祉の拠点として見島地区の福祉向上に努めます。●地域と密接し、開放された施設を目指します。</li> <li>● サービスの質の向上に努めます。</li> </ul>
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者のニーズに合わせた介護サービスを提供し、安心・満足に繋がるサービスに努め、質の向上を目指します。</li> <li>● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます。</li> </ul>

#### ●萩市高齢者生活支援ハウスみしま

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業、ショートステイ（要介護者）、生活支援ショート（自立・要支援者）事業
入 所 定 員	10 人
職 員 体 制	生活支援員 1 人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お互いに気を付け合い、励まし合い、助け合う生活の場を提供します。</li> <li>● 地域と密着した生活の場の提供し、孤立感の解消に努めます。</li> <li>● 緊急時の円滑な対応から安心して生活が送れるように支援します。</li> </ul>

#### ●萩市在宅介護支援センターみしま

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談、高齢者の実態把握
担 当 地 区	見島
運営日及び勤務時間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。
職 員 体 制	相談員 1 人
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。●地域高齢者の実態把握に努めます。</li> <li>● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。</li> </ul>

## 7. 評議員会、理事会、評議員選任・解任委員会の開催

### ① 評議員会の開催

- ・ 定時評議員会（決算・事業報告）・・・令和2年6月開催（その他必要に応じて、臨時評議員会を開催）

### ② 理事会等の開催

- ・ 第1回理事会（決算・事業報告）・・・令和2年5月または6月開催予定
- ・ 第2回理事会（予算・事業計画）・・・令和3年3月開催予定

### ③ 評議員選任・解任委員会等の開催

- ・ 必要に応じて開催する

## 8. 監査

### ① 書面監査・・・年2回（12月下旬・5月中旬開催）

全施設及び法人本部を対象に会計諸帳簿、契約書その他の書類について実施

### ② 決算監査・・・年1回（5月中旬開催）

決算報告に関する事項について実施

### ③ 外部監査・・・年6回（2ヶ月ごと） 会計事務所に委託

## 9. 会議等の開催

### ① 管理者会議・・・・・・・・・・・・・随時

### ② 事業所別職員会議・・・・・・・・・・・・・年12回予定

### ③ その他会議、各専門部会・・・・・・・・・・・・・随時

## 10. 情報の提供

各事業所の紹介、催物、職員採用情報等、ホームページから色んな情報を発信していきます。

## 11. 地域における公益的な取組（社会福祉法第24条第2項 定款第3条第2項関係）

### ① 介護タクシー事業の実施

高齢者や障害者などの移動制約者の通院等の移動支援のため安価な利用料金で介護タクシー事業を実施します。

（※通院、入退院、施設への入退所等の医療・介護・福祉サービスを受ける目的での利用を優先しています。）

- ② 萩市須佐・福祉複合施設やまびこの生活支援ハウスを活用した宿泊サービス事業の実施  
ショートステイ施設が不足している須佐・田万川地域において、生活支援ハウス運営事業や高齢者元気回復短期入所事業に支障のない範囲において地域の要介護者に対し実費相当の負担での宿泊サービス事業を実施します。
- ③ 養護老人ホームつばきでの短期入所事業（自主事業）の実施  
養護老人ホームつばきのショートステイ居室（4床）を活用し、萩市生活支援ショートステイ事業の運営に支障のない範囲で、私的利用等による短期入所事業を実施します。

## 1 2. 地域貢献活動等（社会福祉法第 24 条第 2 項に該当しないもの） ※一部再掲

### (1) 事業団の持つ介護人材育成・研修機能を萩圏域全体に提供

#### ① 介護福祉士実務者研修の開催

介護福祉士国家資格を働きながら取得するためには、実務経験 3 年に加え本研修の受講が義務付けられました。萩・長門圏域にはこの研修機関が無いことから国（県）の認可を受け開講します。受講対象者は、事業団職員はもとより、萩圏域他法人・他施設の職員、一般市民も受講出来るものとします。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

#### ② 介護職員初任者研修（旧ヘルパー 2 級）の開催

無資格・未経験の方などが、介護職員として実際に働くために必要な基礎的な技術と知識を身に付けることを目的とするほか、家庭での介護等に役立てたいという市民ニーズにも対応し、圏域の介護サービス従事者だけではなく、一般市民も含めた、萩市全体の介護力の向上に寄与します。また、受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

#### ③ ボランティア研修会の開催

各施設の運営に協力いただいているボランティアの方々を対象に、年に 1 回ボランティア研修を開催します。

### (2) 事業団の持つ施設・設備等を地域に提供

① 萩・福祉複合施設かがやきのマシントレーニング機器使用において、地域開放します。

② 施設の会議室等をボランティア団体等に無償で貸し出します。

③ 入院患者の転院等に際し必要に応じて市民病院に福祉車両を無償で貸し出します。

④ 高齢者等の生きがい活動支援として趣味グループ等の作品を展示出来るスペースを施設内に設けます。（かがやき）

⑤ 施設で保有する位置検索システム端末本体（GPS）を認知症高齢者のご家族へ無償で貸し出します。

（ただし、システム利用に関する通信事業者への利用料は実費相当を負担。※施設で使用しない期間に限り貸出可）



(3) 障害者の就労支援・障害者福祉施設への支援等

- ① 法定雇用率の達成はもとより、障害者職員が働きやすい環境整備に努めます。(やまぐち障害者雇用推進企業認定)
- ② 外部委託業務において、障害者施設への発注を優先的に検討します。
- ③ 障害者職員を支援するため、法人内に障害者職業生活相談員を配置します。
- ④ 職員の手話学習を実施します。(萩市手話言語条例第5条における取り組み)

(4) 小中高校等の教育機関と連携による児童・生徒の健全育成支援

- ① 椿西小学校学校運営委員を選出し学校運営に協力します。
- ② 椿西小学校児童による作品の展示コーナーを設置します。(かがやき)
- ③ つばきふくし祭り等で椿西小学校と連携します。
- ④ 管内中高生の体験学習・職場体験等を積極的に受入れます。
- ⑤ 山口県教育応援団に登録します。(継続)

(5) 大学、専門学校、高校等との連携による社会福祉、介護・看護人材の育成

- ① 社会福祉士実習・介護福祉士実習・看護実習等を積極的に受け入れます。
- ② 社会福祉系大学と連携します。(山口県立大学、至誠館大学との包括連携協定の締結)
- ③ 高校生等に介護の仕事についての理解を深めてもらうため、職員を母校に派遣します。
- ④ 大学等からの要請に基づき、職員を非常勤講師として派遣します。

(6) 災害対応

- ① 災害時に福祉避難所として施設を提供します。(つばき)
- ② 災害時に緊急ショートを受入を行います。(かがやき・つばき)
- ③ 萩市との協定に基づき、萩市の災害対応に協力します。

(7) 保護観察中の社会貢献活動の受入及び累犯障害者への理解の促進

- ① 法務局、保護司会、社会福祉協議会と連携し、保護観察中の人たちが地域社会に貢献する活動を行うことを通じて立ち直ることを目的とした社会貢献活動の場を提供します。
- ② 必要とする福祉の支援を受けてこなかった(受けられなかった)高齢者、障害者が、帰る先を確保出来ないまま矯正施設を退所し、万引

きや無銭飲食などの犯罪を繰り返してしまう「累犯障害者」を司法と福祉が連携して支援する取り組みが始まっています。山口県地域生活定着支援センター等の研修会へ積極的に参加するなど、「累犯障害者」への理解を深めます。

(8) 行政等関係機関への各種委員（専門職）の派遣（※要請があった場合）

- ① 萩市介護認定審査会委員
- ② 萩市障害者支援区分判定審査会委員
- ③ 萩市健康福祉推進協議会委員
- ④ 市民病院治験・臨床研究審査委員会委員
- ⑤ 萩市立椿西小学校学校運営委員

(9) 地域行事への積極的な参加・協力支援

- ① ヨイショコショ、萩七夕まつりへの参加
- ② 河川一斉清掃への参加（かがやき）
- ③ 地域行事、お祭りへの参加、協賛

1.3. 中・長期計画(令和2年度～令和7年度)、その他

(1) 萩・福祉複合施設かがやきの施設設備の老朽化対策について（詳細検討段階）

平成12年4月に整備された「萩・福祉複合施設かがやき」については、令和2年3月末で21年が経過することとなり、主要躯体以外の屋根・壁、設備については、ほぼすべて耐用年数を経過しており、修繕修理が必要な状況で、一部設備については、修繕不能のため更新したものもあります。

現在、修繕・更新にあたっての費用負担については、明確なルールがないため、萩市と協議調整し負担ルールづくりを行いません。

また、本施設は大都市圏を除きあまり例のない3階建ての公立の大規模介護施設であり、2基の大型エレベーター、災害時の事業継続を想定した大規模発電装置、大型空調システム、これを制御する電子機器（中央コントロール装置）等、市内の他の特別養護老人ホームにはない設備が多くあり、設備の計画的な更新・修繕を行うためには、専門業者の介在が不可欠であることから、更新計画について、萩市と協議調整を行いません。

(2) その他の指定管理施設の老朽化対策（新）

空調・給湯システムの故障については、利用者の処遇・健康管理に直接影響を及ぼします。特に夏場の冷房故障については、入所者の生命への危険にも繋がります。各施設とも経年劣化が進んでおり、毎年何らかの急遽の不具合が発生している状況ですが、萩市では故障を想定した予算確保が困難とのことから、故障発生後に対応を検討するしかない状況であり、何らかの方策の検討が必要です。

(※各施設の開設年度 見島：平成8年 なごみ：平成17年 おとずれ：平成20年 やまびこ：平成9年)

### (3) 救護施設の定員減の検討

生活保護施設である「救護施設つばき」については、平成23年に萩市の施設として老朽化した旧「萩市救護所」を国庫補助金の有効活用の観点から事業団が設置主体となり移転新築した経緯があるが、定員については、県内6箇所のみの中核型施設であること等を踏まえ、萩市の方針に基づき旧施設の定員60床を確保しています。

しかしながら、これまで、主に救護施設などの生活保護施設が担っていたセーフティネット対策や就労・自立支援について、障害者施設をはじめ、国の政策により様々な団体・施設・医療機関などの取組みが行なわれるようになってきたことから、県内6箇所すべての救護施設が定員割の状況であり、厳しい経営（定員割に伴う直接収入の減に加え各種加算が一定の入所率を割ると対象外となる）を強いられています。救護施設については、セーフティネットとして今後も重要な役割を担っていく必要がありますが、その定員については見直しが必要な時期が来ていると言えます。

### (4) 省エネ・エコ対策（継続）

地球温暖化をはじめ、環境破壊や環境汚染が進行しています。事業団としても、省エネ・温暖化対策として、高効率給湯設備（エコキュート）、太陽光エネルギーの活用、電気自動車及びLED照明など消費電力の少ない機器等の導入により省エネに取り組むこととします。

### (5) 内部監査機能の充実（継続）

平成24年度、令和元年度において介護報酬及び人員基準配置の解釈の間違いで多額の返戻を生じてしまいました。介護報酬及び人員基準配置の解釈をより深く読み解き、改正された法令に基づいて事業が遂行出来ているかチェックしなければなりません。事務局の強化を図り、内部監査機能を高めていきたいと考えています。

### (6) 人事管理、研修制度の充実（継続）

職員の専門性などキャリアアップを図るため、職員の研修体系の確立が必要とされています。人事管理システムの構築を図り、職員一人ひとりの研修履歴、資格等を把握し、職員の適正な評価が行われるよう、システムの構築を目指します。

### (7) 人材確保のための定年延長の検討（継続）

近年、定年延長により、60歳定年後の他法人への人材流出防止に取り組む社会福祉法人も出ています。また、介護職場では、有資格者で経験のある中途採用職員は即戦力となる貴重な人材であり、再就職後、定年までより長く正規職員として働けることを求人時にアピール出来ます。当法人としても、年金支給年齢引き上げの問題と併せ、定年延長についての検討を行います。